

2007年3月28日

## インテル コーポレーションより 「プリファード・クオリティ・サプライヤ賞」を受賞

会社名 株式会社エンプラス

代表者名 代表取締役社長 杉本 敏昭

(コード番号 6961 東証第一部)

TEL: 048 - 253 - 3131(代表)

エンジニアリングプラスチックを応用した高精度・高機能機構部品及び製品の総合メーカーである当社のグループ会社「株式会社エンプラス半導体機器」は2007年3月27日(現地時間)、インテル コーポレーションより「プリファード・クオリティ・サプライヤ(PQS)賞」を受賞しました。PQS賞はインテルの成功に貢献した製品とサービスの供給において優れた成績を収めた企業に贈られる賞です。今回の受賞は、バーン・イン・ソケット及びテストソケットに関する供給努力が評価されたものです。授賞式は本年3月27日に米国カリフォルニア州バーリンガムで開催され、エンプラス半導体機器のほか43社がこのPQS賞を受賞しました。

今回の受賞について、エンプラス半導体機器の取締役社長である島根健夫は「この度、株式会社エンプラス半導体機器が名誉あるPQS賞を受賞することができ、大変光栄に思います。PQS賞を受賞することを目標とし、継続的改善を行う企業風土を作ってまいりました。今後もインテルおよび業界に対して、高い品質とコスト効率に優れた製品、そして顧客満足を提供すべく努めてまいります。」と述べました。

インテル コーポレーション テスト部門担当ディレクターのアショック・セス氏は「インテルの製品開発計画を支えるエンプラス半導体機器の品質および業界をリードするバーン・イン・ソケット技術開発への継続的な努力に感謝いたします。エンプラス半導体機器の今回の受賞を心よりお喜び申し上げます。」と述べられました。

PQS賞はインテルのサプライヤー・コンテニユアス・クオリティ・インブループメント(SCQI)プロセスの一環として、インテルの主要な供給企業に継続的かつ卓越した改善を奨励するために設けられた賞です。PQS賞の受賞には、コスト、品質、供給体制、納期、技術力、および対応面において80%以上のスコアを獲得することが条件とされています。また、供給企業は、厳しい改善計画と品質システムの評価を管理し、実践することが求められます。SCQIプログラムの詳細については <http://supplier.intel.com/quality/> をご覧ください。

インテルはPQS受賞企業を本年3月27日付けの「Wall Street Journal」米国、欧州、アジア版の各紙面に掲載しました。

#### 株式会社エンプラス半導体機器について

株式会社エンプラス半導体機器(2002年4月、株式会社エンプラスより分社)は、1986年よりインテルに対しバーン・イン・ソケットおよびテストソケットの供給を開始しました。以後、インテルに対する半導体製品の継続したサポートにより同社とのビジネスを拡大し、また、多品種少量生産へのスムーズな移行により、バーン・イン・ソケット技術の第一人者となるべく事業を展開しております。

- \* インテル、Intelは、米国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- \* 各社の商号、サービス名または製品名等の商標、標章に関する権利は、各国の法令および国際条約等によって保護されています。

本件に関するお問い合わせ先	
<b>株式会社エンプラス</b> 〒332-0034 埼玉県川口市並木 2-30-1 広報・IR室 Tel:048-253-3131 Fax:048-258-5532 E-mail:ir@enplas.co.jp	<b>株式会社エンプラス半導体機器</b> 〒330-0801 埼玉県さいたま市大宮区 土手町 2-15-1 営業統括部 Tel:048-643-7676 Fax:048-643-7671 E-mail:sp-sales@enplas.co.jp